三笠霊苑お盆・地蔵盆の御案内

お盆のご案内

暑中お見舞い申し上げます

今年もお盆の時期が近づいてまいりました。
お盆は、古くから農耕儀礼や先祖祭祀などが融合して伝えられてきた日本独自の行事です。
風習も、地域や宗教・宗派、あるいは時代によってさまざまに形を変えて、現在に伝えられてきています。
その意味では、これが正しいとか、こうしないといけないという決まりはございません。
しかし、親族が集まり一堂に会し、ご先祖様や故人を偲ぶ。そして今日ある自分を顧みるといったお盆の根幹をなす理念というものは、どのような風習であろうとも昔も今も変わらないものなのではないでしょうか。
まだまだ暑い日が続いておりますが、ご家族・ご親戚の皆様ご一緒にご参拝下さり、御先祖様の御供養をなさって下さればと存じます。

お盆期間

平成二十四年八月十三日（月）
～八月十五日（水）

期間中は、無料苑内車・各種ご回向の受付・生花販売など、ご参拝される皆様のお手伝いをさせて頂いております。どうぞご利用下さい。

各種回向のご案内

墓前回向　霊苑住職が各家の墓前にてご先祖様のお供養を致します。
回向料　一件　三、〇〇〇円

経木回向　ご先祖様の法・霊・戒名を経木に書かせて頂き、霊苑住職が本堂にてお供養致します。
回向料　一霊　五〇〇円
（同封の経木申込用紙にご記入頂き、お参り当日にご持参下さい。事前に郵送・ＦＡＸでもお申込み頂けます。）

灯明回向　参道灯籠にロウソクで灯を点し、ご先祖様を供養致します。
回向料　一件　一、〇〇〇円
（八月十五日の夕刻より灯りを点します。）

無料苑内車のご案内

運行日　八月十三日～
　　八月十五日
運行時間　午前九時～午後四時

地蔵盆のご案内

日時　平成二十四年八月二十三日（木）
　　午後四時より
場所　三笠霊苑　千体地蔵合祀所前

霊苑住職の読経のもとに、盛大な地蔵尊の御供養を致します。お子様、お孫様もお誘いあわせの上、ご一緒にご参拝下さい。当日はご参列頂いたお子様にお供えのお菓子をお配り致します。

地蔵尊奉納用「ちょうちん」の受付けも致しております。ご希望の方は、霊苑管理事務所にてお申込み下さい。
一張り　三、〇〇〇円

このご案内は、墓地契約者様にご送付申し上げております。ご兄弟、ご親戚或いはご縁者様にもお知らせ頂ければ幸いです。

霊苑たより

霊苑東西

今年も熱い夏がやって参りました。

霊苑会員の皆様が、厳しい日差しの下、顔を真っ赤になさって御先祖様をお世話くださる姿を拝見するのも間もなくかと感じております。

皆様におかれましては、様々なご苦労を世でお勤め頂いている中での事と拝察させて頂いております。

今年も、冷茶等少しばかりの気配りもご用意致しておりますのでどうぞご利用ください。

昨年末に、先代苑主が旅立ち、各所からの温かい励ましのお声を沢山お届け戴きました。この場をお借り致しまして皆様に厚く御礼申し上げます。

この夏はその先代の初盆の季節でもあります。

数多くの会員の皆様のお世話をさせて頂くことで、初盆を迎える意味も、言われも習い覚えておりました。然しながら、先代の教えや薫陶が生きている我々霊苑職員にとって「夏のお盆とは遠い先祖ではなく親しい近親の新御霊を、こと改めて偲ぶよすがとするうれしい日だよ。」という声が聞こえる様で、何かくすぐったい様な心温かい気分を感じる我が身をなにか不思議な心地と感じている昨今です。

高僧・名僧の功徳は有難いものです。先達・名人の説法はなるほどと思う思慮に溢れております。

先代の口上は、それらの智慧の集大成では有ったでしょうが、それこそ、「なるほど」と思うのはそれらの名文調の言葉では無く、日々の繰り返し繰り返す、些細な問い掛けの心地良い重みで有ったように思います。

「死のうは一定　忍び草
忍び草には何をしよぞ
一定　語り起こすよの」

織田信長が愛唱した小唄です。
「死のうは一定」誰にでも死は訪れる。みんなやがて必ず死ぬという意味。
「忍び草には何をしよぞ」自分の死後にも語り継がれる事をする為に何をしようか。
「一定　語り起こすよの」後の世の人は自分のしてきた事を語り継いでくれるだろう。

一代で事を成した先代においては確かに偲び語り。語り継ぐに足る事績が有ったとは思います。

しかし額に入れて綾錦で飾るような美文ではなく、ただ普通の親であった御人が、更に親から師からうけついできた積み重ねを忘れぬ者がいる限り、中々消え去るものではないように思っております。

その悲しみではなく、喜びでもない、身に添うて心地良い思いを生かしてこれからも努めて参りたいと考えております。

今年は、電力事情に、天候大変と、様々な心掛けが普段以上に求められる歳と感じております。

霊苑でも例年以上に心を配って参ります。

合　掌

苑主　西本隆一

月例祭ご案内

霊苑では、毎月一日の午前十一時より本堂において、その月の祥月命日をお迎えになる御霊様を一斉に御供養する『月例祭』を執り行わせて頂いております。

ご先祖様の御供養をさせて頂いた後は、霊苑住職による講話がございます。日頃なかなかご参加頂けない方に、六月度の講話内容を抜粋してご紹介させて頂きます。

お参りありがとうございます。

梅雨に入る前のお天気ということで、幾分蒸し暑く感じます。梅雨に入るとうっとうしい天気だとついつい言ってしまいますが、この梅雨がなければ普段我々が口にしているお米も実らないのです。

たくさんの雨が降り、その水をもとにして農作物が育つわけでございます。そして又、太陽の光も必要なわけでございます。

雨は降ったら降ったでありがたい、雨が降らなくとも太陽が昇ってくるというのがありがたい。

当たり前のことなんですが、それが本当にありがたいんですね。

もし、ずっと雨が降らなかったら水不足となり大変困ります。昔の方は天に祈って雨乞いということをされておりました。反対に雨がずっと降り続いたら、やはり水害が起こり、河川の氾濫や土砂崩れなど大変困るわけでございます。

バランスと申しますか何事にも良いこと、悪いことがございます。人間の考え方というのは、自己中心的なものになることが多いようでございます。

そんな時にお釈迦様が言われたのは、蓮池の蓮がありがたいんだと、我々が住んでいるこの世界というのは煩悩に溺れたドロドロとした世界なんですね。

蓮の花はドロドロとした汚れた池の中に綺麗な花を咲かせる。周りがどんなに汚れていたり間違っていて

も、自分はひとりでも清浄な気持ちを持って生きるということが大事だとお釈迦様が言われているわけでございます。

周りのみんなが悪いからと言って自分も同じように染まってはいけないということなんです。

蓮の花のように、蓮池に咲く清浄なる花、その高貴なる香りが漂うような気持になることが大事なわけでございます。

皆さんお気付きと思いますが、駐車場から霊苑への入口に「三笠霊苑」と書かれた看板がかかっている門柱がございます。これは結界であり、ここから山側はご先祖様がお祀りされています清浄なる世界なんです。

これからご先祖様のところへお参りに行くんだという気持ちで、一歩一歩踏みしめて歩いて行くこと、そしてここにお参りできたということを感謝して頂きたいのです。

我々というのは当たり前のことがありがたいんだということを、普段忘れがちになっているようです。

お墓にお参りをしてご先祖様にあえることがありがたいんだと皆様に感じて頂きたくてお話をさせて頂きました。

合掌

如何でございましたでしょうか。毎月このような季節や時世を交えたお話を霊苑住職がお聞きかせ下さいます。是非お時間を調整頂き、ご尊家の御供養をなさりに参列頂ければと存じます。

皆様のお越しをお待ち申し上げます。

仏教の宗旨

あなたの御家の宗旨はなに宗？

皆様の御家の宗教は、仏教だけではないのですが、今回は仏教の宗旨・宗派を取り上げてみました。うちのお寺さんの宗旨はなに宗かなと、考えたときにすぐに宗旨が思い出せない方も多くおられるのではないでしょうか。

現在の日本仏教の宗旨は十三宗あり、宗旨によってはそれぞれ、多くの分派（五十六派）が活動しています。

この他にも、十三宗に属さない独立宗派や独立寺院が幾つか存在します。

昭和十四年宗教団体法が施行されて、五十六派が二十八宗派にまとめられました。

お釈迦様のおっしゃった事は同じなのに、なぜ色々な派が有るのか？派の相違はどうなのか？宗派の教えはどのような教えか？については別の機会にふれたいと思います。

今回は、宗派（分派含め）の名称を挙げさせて頂きます。

宗旨（十三宗）	宗派（五十六派）	二十八宗派
法相宗	法相宗	法相宗
華厳宗	華厳宗	華厳宗
律宗	律宗	律宗
天台宗	天台宗	天台宗
	天台寺門宗	
	天台真盛宗	
真言宗	古義真言宗	真言宗
	真言宗東寺派	
	真言宗善通寺派	
	真言宗山階派	
	真言宗醍醐派	
	真言宗泉涌寺派	
	新義真言宗豊山派	
	新義真言宗智山派	
	真言律宗	真言律宗
融通念仏宗	融通念仏宗	融通念仏宗
浄土宗	浄土宗	浄土宗
	浄土宗西山光明寺派	
	浄土宗西山深草派	
	浄土宗西山禅林寺派	浄土宗西山派

宗旨（十三宗）	宗派（五十六派）	二十八宗派
臨済宗	臨済宗建仁寺派	臨済宗
	臨済宗東福寺派	
	臨済宗建長寺派	
	臨済宗円覚寺派	
	臨済宗南禅寺派	
	臨済宗大徳寺派	
	臨済宗向嶽寺派	
	臨済宗妙心寺派	
	臨済宗天龍寺派	
	臨済宗永源寺派	
	臨済宗方広寺派	
	臨済宗相国寺派	
	臨済宗仏通寺派	
	臨済宗国泰寺派	臨済宗国泰寺派
浄土真宗	浄土真宗本願寺派	浄土真宗本願寺派
	真宗大谷派	真宗大谷派
	真宗高田派	真宗高田派
	真宗仏光寺派	真宗仏光寺派
	真宗興正派	真宗興正派
	真宗木辺派	真宗木辺派

宗旨（十三宗）	宗派（五十六派）	二十八宗派
浄土真宗	真宗出雲路派	真宗出雲路派
	真宗誠照寺派	真宗誠照寺派
	真宗三門徒派	真宗三門徒派
	真宗山元派	真宗山元派
曹洞宗	曹洞宗	曹洞宗
日蓮宗	日蓮宗	日蓮宗
	顕本法華宗	
	本門宗	
	日蓮正宗	日蓮正宗
	本門法華宗	法華宗
	法華宗	
	本妙法華宗	
	日蓮宗不受不施派	本化正宗
	日蓮宗不受不施講門派	
時宗	時宗	時宗
黄檗宗	黄檗宗	黄檗宗

お墓地の年間定期清掃

好評受付中！

お盆前、春・秋彼岸前、お正月前の年４回、皆様に代ってお掃除いたします。

＊ご使用墓地の広さによって金額が変わります。詳しくは管理事務所までお問い合わせ下さい。

墓地面積	金　額
～３㎡	15,750円
～６㎡	31,500円
～12㎡	47,250円
12㎡～	63,000円

年間供花のご案内

毎月一回お客様のご指定日（月命日等）に、皆様に代わり、係りの者が墓前にお花をお供え致します。是非ご利用下さい。

年間供花　色花　一四、〇〇〇円
榊　七、二〇〇円
樒　九、六〇〇円
線香・ロウソク　二、四〇〇円

また、霊苑では卸市場から仕入れた良い花を、皆様に格安にてご提供致しております。お盆期間中は特別に、高野槙（コウヤマキ）を組み込んだ色花を販売致しております、是非ご利用下さい。
（一対　一、六〇〇円）

墓地のご案内

新規墓地のお申し込み受付中（区画数限定）

ご親類、ご縁者様、お知り合いの方で、墓地をお探しの方がおられましたら、是非お薦め頂きご紹介下さい。

三笠霊苑
国際教化教会

〒六三〇－八二〇二
奈良市川上町六〇一番地
電　話（〇七四二）二二－二九一一
ＦＡＸ（〇七四二）二二－七一七一
http://www.mikasareien.jp